

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期財務情報（連結）

平成 16 年 1 月 2 1 日

上場会社名 HOYA株式会社 (コード番号：7741 東証第1部)
 (URL：<http://www.hoya.co.jp>)
 代表者 代表執行役CEO 鈴木 洋
 問合せ先責任者 CFO 江間 賢二 TEL (03) 3952 - 1160

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無：無

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

直前四半期（当第2四半期）比：連結（新規）1社、（除外）2社、持分法（新規）-社、（除外）-社

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期の業績概況（平成 15 年 10 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）[単位：百万円]

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高	営業利益	経常利益
16年3月期第3四半期	68,688 (11.5)	17,679 (31.6)	17,091 (37.4)
15年3月期第3四半期	61,627 (8.0)	13,433 (33.4)	12,435 (9.4)
(参考) 15年3月期	246,293 (4.7)	52,982 (20.7)	50,874 (11.1)

	四半期（当期）純利益	1株当たり 四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益
16年3月期第3四半期	10,419 (-)	93円68銭	93円52銭
15年3月期第3四半期	2,125 (-)	18円29銭	-円-銭
(参考) 15年3月期	20,037 (15.6)	171円10銭	171円08銭

(注) 売上高、営業利益等における()内は、対前年同四半期比増減率(%)。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
16年3月期第3四半期	275,251	209,967	76.3%	1,887円57銭
15年3月期第3四半期	293,641	222,735	75.9%	1,918円30銭
(参考) 15年3月期	274,288	224,218	81.7%	1,945円16銭

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
16年3月期第3四半期	17,245	7,145	6,440	66,125
15年3月期第3四半期	6,098	2,496	4,049	87,434
(参考) 15年3月期	38,390	13,583	14,547	75,694

3. 平成 16 年 3 月期 第 4 四半期の連結業績予想（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日） [単位：百万円]

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり予想 四半期純利益
16年3月期第4四半期	68,614	16,885	16,614	7,657	67円30銭
15年3月期第4四半期	61,653	13,000	13,412	7,317	61円62銭

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数字あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。

(1) 経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況

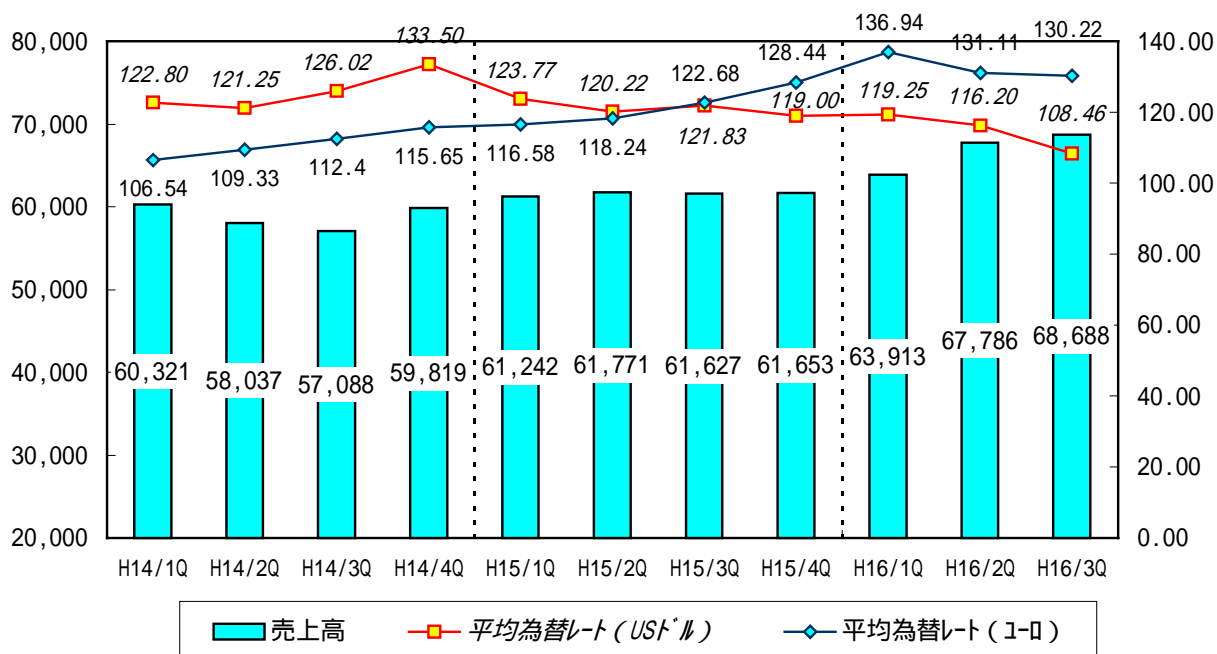
1 . 当第3四半期の経営成績

全般の状況

・売上高	:	686 億 8千8百万円	(前年同期比、	11.5 %増)
・営業利益	:	176 億 7千9百万円	(同、	31.6 %増)
・経常利益	:	170 億 9千1百万円	(同、	37.4 %増)
・四半期純利益	:	104 億 1千9百万円	(同、	-)
・1株当たり四半期純利益	:	93.68 円	(同、	111.97 円増)

- ・ 当四半期は、世界的に半導体・電子部品産業を中心に景気の回復傾向が鮮明になり、わが国でもデジタル家電が市場のけん引役となり、製造業は輸出が増加し、設備投資を拡大してまいりました。しかしながら内需中心の非製造業は、所得の伸び悩みやデフレ傾向により低迷し、さらに期の後半にかけて円高が進行し、景気の先行きに不透明感が増してまいりました。
- ・ 為替の状況は、当四半期の平均為替レートは、前年同期と比べてUSドルは11.0%、タイ・バーツは3.2%のそれぞれ円高となり、ユーロは6.1%の円安となりました。
- ・ そうしたなか当社グループでは、エレクトロオプティクス部門では、一般的に高精度の製品の需要が旺盛で出荷が増大し、ビジョンケア部門では海外市場が好調で、ヘルスケア部門も堅調に推移し売上が増加しました。その結果、当四半期の連結売上高は686億8千8百万円と、前年同期に比べて11.5%の増収となりました。

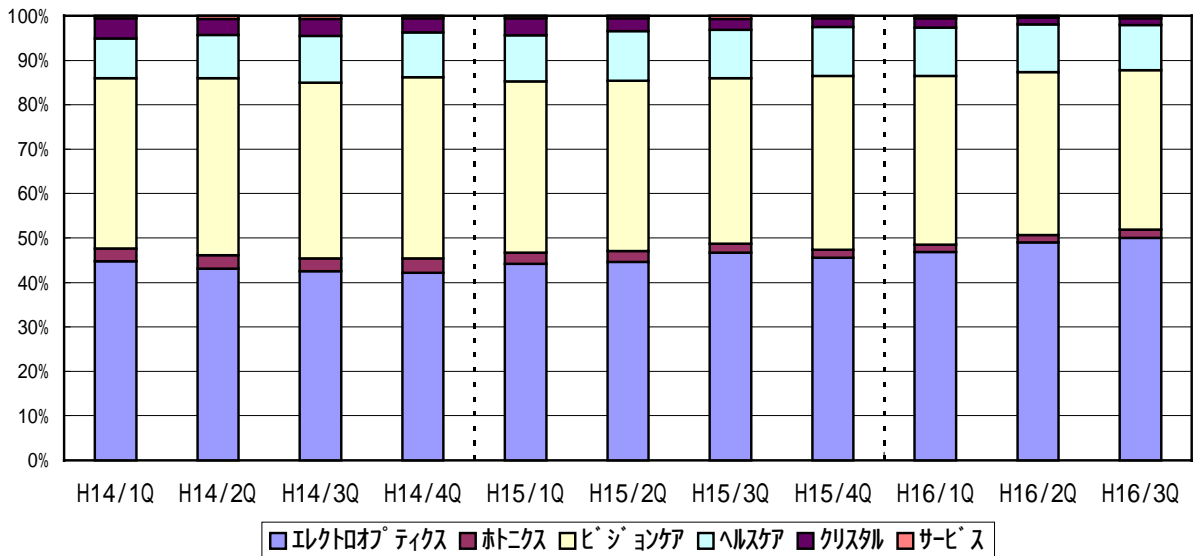
売上高(単位:百万円)と平均為替レート(円/USDドル・1円)の四半期別推移



(注) 四半期推移のグラフの横軸の項目の表記は、決算期と四半期別を表しております。

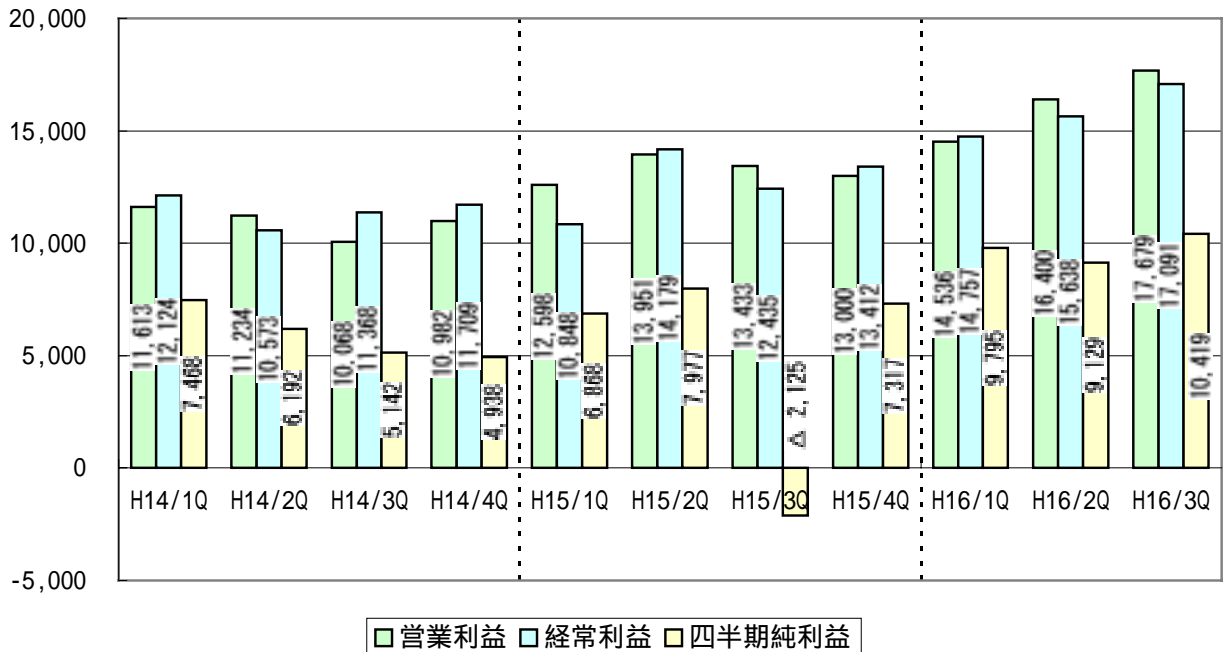
例: 「H16/3Q」は、平成16年3月期の第3四半期(当第3四半期:平成15年10月1日~同12月31日)を、同様に「H15/3Q」は、平成15年3月期の第3四半期(前第3四半期:平成14年10月1日~同12月31日)を意味します。

部門別売上高構成比の四半期推移



- ・ 当四半期は、エレクトロオプティクス部門で第2四半期に引き続き高精度中心の製品の出荷がピークとなり、主力の工場はフル生産を続け、アイケア分野でも高付加価値製品の販売を拡大したのでも増益となりました。グループ全体で前年同期に比べ、営業利益は31.6%、経常利益は37.4%のそれぞれ増益となり、四半期純利益は104億1千9百万円でいずれも四半期ベースの過去最高となりました。1株当たり四半期純利益は93円68銭となりました。
- ・ 前年同期には、当社グループの厚生年金基金の解散に向けた手続きに伴う補填額約150億円、および事業改革に伴う早期退職者への退職加算金約17億円の支出を含め、約180億円の特別損失を計上した関係で、最終損益は一時的に損失となっております。

利益状況の四半期推移（単位：百万円）



平成15年3月期第3四半期には、当社厚生年金基金の解散に向けた補填額14,949百万円を特別損失に計上しました。

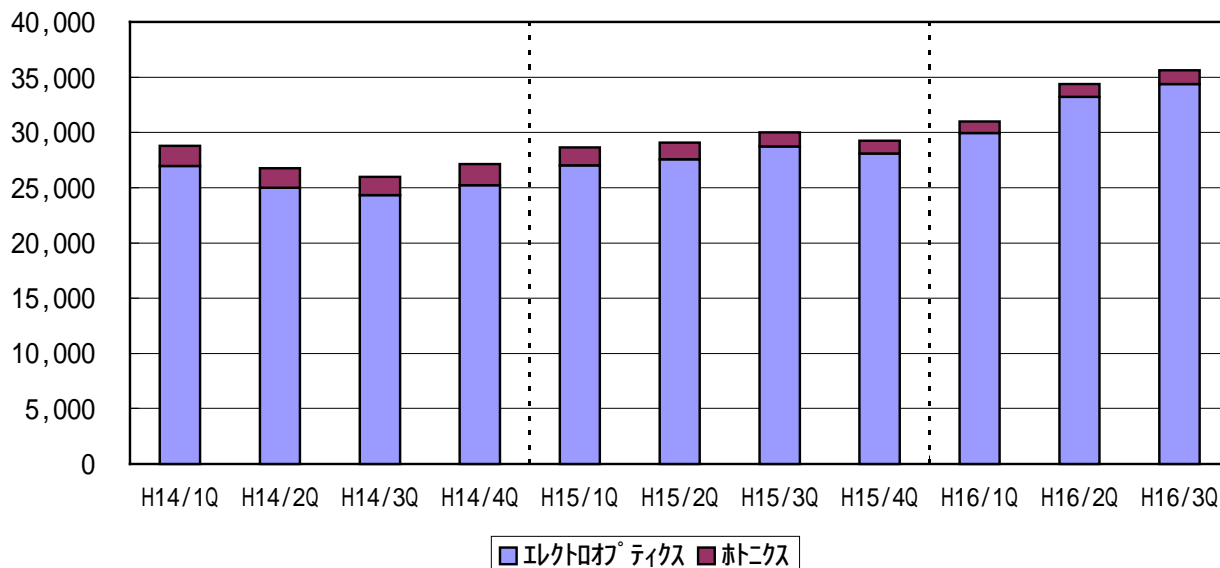
部門別の状況

(1) 情報・通信分野 売上高 : 356 億 3千2百万円 (前年同期比、18.7%増)

エレクトロ-optics 売上高 : 343 億 9千1百万円 (前年同期比、19.6%増)

ホトニクス 売上高 : 12 億 4千1百万円 (前年同期比、1.9%減)

情報・通信分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



エレクトロ-optics

- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、最先端の位相シフトマスク用ブランクス等の高精度品の受注が堅調でしたが、米国向けが為替の影響を受け、前年同期に比べ売上は微減となりました。
- ・ 半導体製造用のフォトマスクは、デジタル家電がけん引役となり半導体市場が好調に推移し、また液晶用大型マスクも液晶TV需要の拡大およびパネルメーカー各社で新ラインの立ち上げなどにより、マスク需要が強くなり売上は前年同期に比べて増加しました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、パソコンの販売が回復した影響で需要が好調に拡大し、前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・ 光学製品は、市場でデジタルカメラを始めとしたデジタル製品の売上が依然として大幅な伸びを示し、当社の非球面モールドレンズ等の光学レンズの売上も好調に推移し、前年同期に比べて売上は増加しました。

ホトニクス

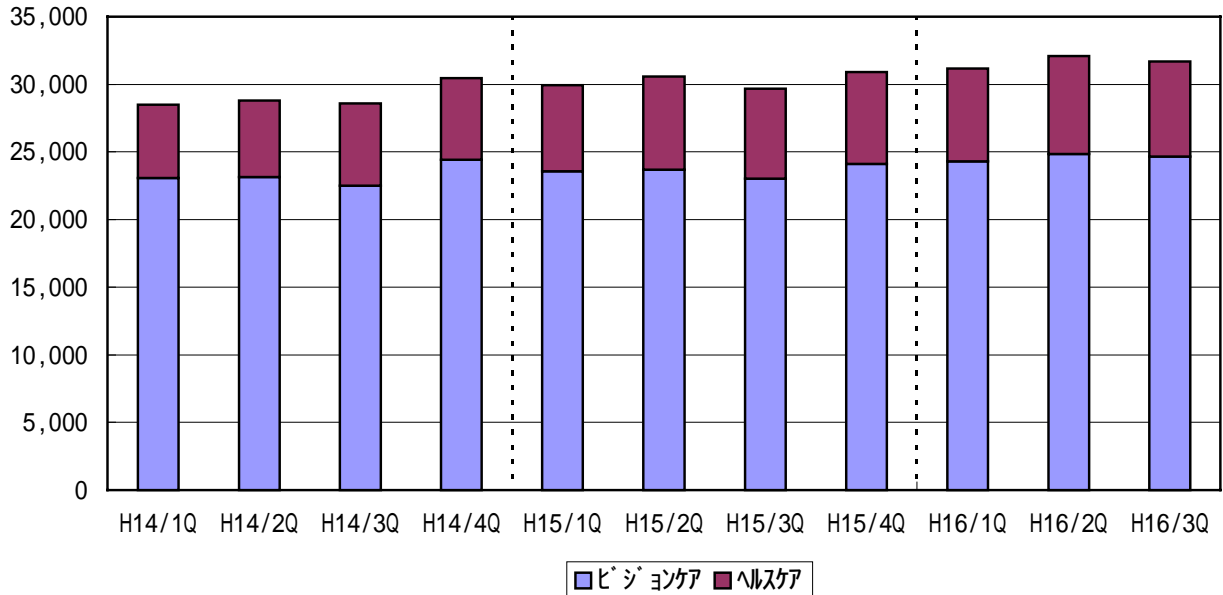
- ・ 産業用は韓国・台湾の液晶パネルメーカー向けの出荷が順調で前年同期に比べて売上を伸ばしましたが、医療用の売上が低迷し、全体では前年同期に比べて売上は減少しました。

(2) アイケア分野 売上高 : 316億7千4百万円 (前年同期比、6.7%増)

ビジョンケア 売上高 : 246億6千3百万円 (前年同期比、7.3%増)

ヘルスケア 売上高 : 70億1千1百万円 (前年同期比、4.8%増)

アイケア分野の売上高の四半期別推移 (単位: 百万円)



ビジョンケア

- ・メガネレンズの国内市場は、やや持ち直しつつあるものの、依然として低価格品へのシフトが継続し厳しい状況が続いております。当社では、新設計の累進レンズ等の高付加価値製品の販売拡大により、高価格帯での販売は堅調に推移しましたが、一般品の販売数量が減少し、売上は前年同期に比べ減少しました。
- ・海外においては、相当量の低価格品が市場に出て一般品の価格競争が激化するなか、全地域で累進レンズや高屈折レンズ等の高付加価値製品の販売を強化したため平均単価が上昇し、前年同期に比べて売上は増加しました。欧州は最大市場のドイツで大きく売上を伸ばしました。
- ・その結果、部門全体では前年同期に比べて増収増益となりました。
- ・為替相場は、前年同期に比べてUSドルが円高でしたが、ユーロが円安でしたので全体ではプラスに影響しました。

ヘルスケア

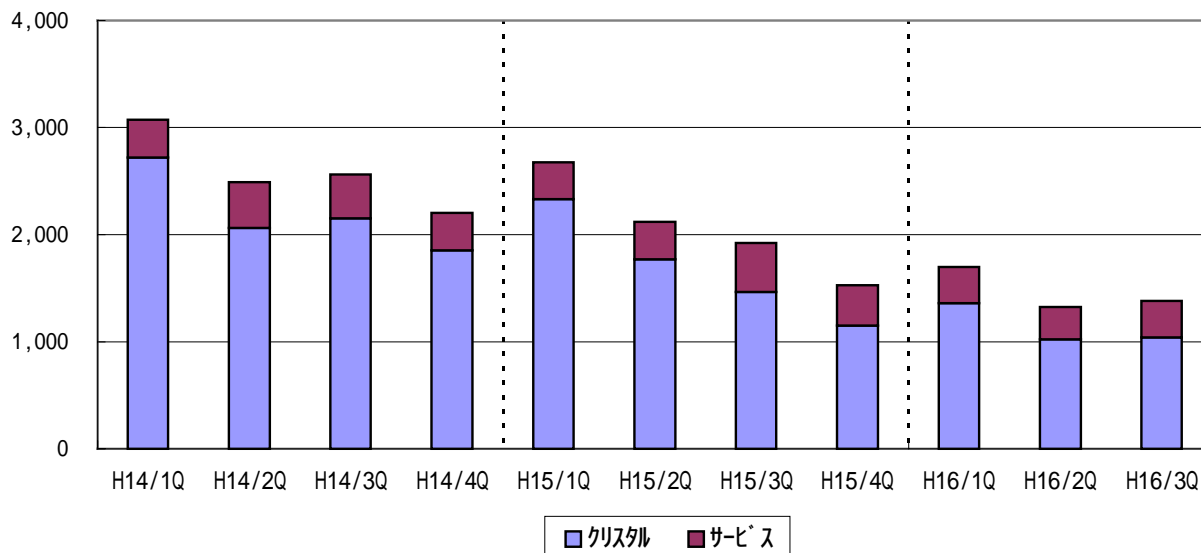
- ・コンタクトレンズは、市場で価格競争が進む中、当社では高付加価値商品およびシステム商品の販売強化、接客サービスの向上により競合との差別化を図り、新規に出店した店舗も好調で前年同期に比べて売上は増加しました。
- ・眼内レンズ (IOL) は、軟性眼内レンズが好評を得て、前年同期に比べ売上が大きく増加しました。

(3) 生活文化分野 売上高 : 13億8千3百万円 (前年同期比 28.1%減)

クリスタル 売上高 : 10億3千9百万円 (前年同期比 29.1%減)

サービス 売上高 : 3億4千3百万円 (前年同期比 24.9%減)

生活文化分野の売上高の四半期別推移(単位:百万円)



- ・クリスタルは、景気の低迷により個人消費が低迷していることに加え、事業の再構築のために事業改革を実施し規模を縮小したこともあり、売上は前年同期に比べて減少しました。

2. 当第3四半期の財政状態

- ・総資産 : 2,752億5千1百万円 (当第2四半期末比、3.6%増)
- ・株主資本 : 2,099億6千7百万円 (同、2.3%増)
- ・株主資本比率 : 76.3% (同、0.9ポイント減)
- ・当四半期末は、当期第2四半期末に比べて流動資産が8,615百万円増加し、固定資産も971百万円増加しましたので、総資産は9,517百万円増加しました。株主資本は、利益剰余金が増加したため、当期第2四半期末に比べて4,754百万円増加しました。

3. 当第3四半期のキャッシュ・フローの状況

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー : 172億4千5百万円
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー : 71億5百万円
- ・財務活動によるキャッシュ・フロー : 64億4千万円
- ・現金及び現金同等物期末残高 : 661億2千5百万円
- ・当四半期の営業キャッシュ・フローは、税金等調整前当四半期純利益15,704百万円と減価償却費5,027百万円を主体とし、17,245百万円となりました。フリー・キャッシュ・フローは10,140百万円となり、配当金の支払いにその一部を充当し、現金及び現金同等物の期末残高は、当期第2四半期末に比べて3,229百万円増加しました。

4. 当第4四半期の連結業績予想

- 世界的に景気の回復傾向が見られ、半導体・電子部品産業は高精度品を中心に活況を呈しております。半面、海外ではイラク情勢は依然として緊迫しており、SARSの再流行の兆しもあるなど、世界の情勢は予断を許しません。さらに、円高の進行は、輸出で景気の回復を実現してきた国内製造業の先行きに大きな危機感をもたらしております。
- そうしたなか当社グループは、好調なデジタル家電市場の恩恵を享受しており、メガネ、コンタクトレンズといった消費財の分野も高付加価値品・新製品中心に堅実な成長が見込まれますが、上記のような世界情勢や為替の状況に十分に気を配りつつ、顧客のニーズに合った高精度品の開発と販売を強化し、コストダウンに努め、着実な成長をめざしてまいります。

前年同期比較

(単位：百万円)

期別 項目	当第4四半期予想 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	前第4四半期 自平成15年1月1日 至平成15年3月31日	前期比増減率 (または額)
売上高	68,614	61,653	11.3%
営業利益	16,885	13,000	29.9%
経常利益	16,614	13,412	23.9%
四半期純利益	7,657	7,317	4.6%
1株当たり四半期純利益(円)	67.30	61.62	5.68

直前四半期(当第3四半期)比較

期別 項目	当第4四半期予想 自平成16年1月1日 至平成16年3月31日	当第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前期比増減率 (または額)
売上高	68,614	68,688	-0.1%
営業利益	16,885	17,679	-4.5%
経常利益	16,614	17,091	-2.8%
四半期純利益	7,657	10,419	-26.5%
1株当たり四半期純利益(円)	67.30	93.68	26.38

<参考：通期(平成16年3月期)の業績予想>

(単位：百万円)

期別 項目	当期予想 (平成16年3月期)	前期 (平成15年3月期)	前期比増減率 (または額)
売上高	269,000	246,293	9.2%
営業利益	65,500	52,982	23.6%
経常利益	64,100	50,874	26.0%
当期純利益	37,000	20,037	84.7%
1株当たり当期純利益(円)	327.26	171.10	156.16

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている平成16年3月期通期及び第4四半期の業績予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与える重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

(2) 四半期連結財務諸表等

1 . 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当第3四半期 平成15年12月31日現在		当第2四半期 平成15年9月30日現在		増 減		前第3四半期 平成14年12月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	180,257	65.5	171,642	64.6	8,615	5.0	196,095	66.8
現金及び預金	66,125		62,895		3,230		87,434	
受取手形及び売掛金	68,010		63,420		4,590		60,932	
棚卸資産	33,804		33,360		444		33,811	
未収還付法人税等	-		-		-		4,163	
繰延税金資産	5,283		5,517		234		4,996	
その他	8,398		7,952		446		6,083	
貸倒引当金	1,365		1,504		139		1,326	
固 定 資 産	94,560	34.3	93,589	35.2	971	1.0	97,052	33.0
有形固定資産	78,539	28.5	76,866	28.9	1,673	2.2	78,961	26.9
建物及び構築物	22,463		22,766		303		23,925	
機械装置及び運搬具	32,497		33,788		1,291		34,275	
土地	9,294		9,284		10		9,137	
その他	14,284		11,027		3,257		11,623	
無形固定資産	4,747	1.7	4,895	1.8	148	3.0	3,907	1.3
投資その他の資産	11,273	4.1	11,826	4.5	553	4.7	14,184	4.8
投資有価証券	5,380		5,265		115		5,577	
繰延税金資産	1,559		2,030		471		3,972	
その他	4,853		6,071		1,218		6,028	
貸倒引当金	519		1,540		1,021		1,394	
繰延資産	433	0.2	503	0.2	70	13.9	492	0.2
資産合計	275,251	100.0	265,734	100.0	9,517	3.6	293,641	100.0
流 動 負 債	62,496	22.7	57,501	21.7	4,995	8.7	68,720	23.4
支払手形及び買掛金	26,849		23,974		2,875		20,980	
短期借入金	1,297		2,050		753		2,549	
未払退職一時金	-		-		-		7,051	
未払厚生年金基金補填額	-		-		-		15,274	
未払法人税等	10,590		8,094		2,496		2,038	
賞与引当金	1,876		3,746		1,870		1,908	
その他	21,882		19,635		2,247		18,918	
固 定 負 債	1,847	0.7	1,947	0.7	100	5.1	2,023	0.7
長期借入金	0		150		150		15	
役員退職慰労金引当金	-		-		-		315	
その他	1,846		1,796		50		1,693	
負債合計	64,343	23.4	59,449	22.4	4,894	8.2	70,743	24.1
少数株主持分	940	0.3	1,070	0.4	130	12.1	161	0.0
資 本 金	6,264	2.3	6,264	2.3	-	-	6,264	2.1
資本剰余金	15,898	5.8	15,898	6.0	0	0.0	15,898	5.4
利益剰余金	236,995	86.1	232,147	87.4	4,848	2.1	209,020	71.2
その他有価証券評価差額金	77	0.0	3	0.0	74	-	9	0.0
為替換算調整勘定	9,367	3.4	9,154	3.5	213	2.3	8,344	2.8
自己株式	39,745	14.5	39,938	15.0	193	0.5	113	0.0
資本合計	209,967	76.3	205,213	77.2	4,754	2.3	222,735	75.9
負債、少数株主持分及び資本合計	275,251	100.0	265,734	100.0	9,517	3.6	293,641	100.0

(注)

- 1 . 有形固定資産の減価償却累計額
- 2 . 保証債務
- 3 . 自己株式数

	当第3四半期	当第2四半期
	158,237 百万円	155,408 百万円
	746 百万円	669 百万円
	4,887,862 株	4,911,680 株

	前第3四半期
	146,711 百万円
	529 百万円
	13,828 株

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日		前第3四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日		増 減		当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金 額	百分比 (%)
	売 上 高	68,688	100.0	61,627	100.0	7,061	11.5	67,786
売 上 原 価	35,439	51.6	33,193	53.9	2,246	6.8	36,302	53.6
売 上 総 利 益	33,249	48.4	28,434	46.1	4,815	16.9	31,484	46.4
販売費及び一般管理費	15,570	22.7	15,000	24.3	570	3.8	15,084	22.2
営 業 利 益	17,679	25.7	13,433	21.8	4,246	31.6	16,400	24.2
営 業 外 収 益	627	0.9	358	0.6	269	75.1	946	1.4
受 取 利 息	136		134		2		150	
持分法による投資利益	275		27		248		230	
そ の 他	218		197		21		565	
営 業 外 費 用	1,216	1.8	1,356	2.2	140	10.3	1,708	2.5
支 払 利 息	41		67		26		50	
為 替 差 損	809		433		376		1,227	
そ の 他	365		857		492		431	
経 常 利 益	17,091	24.9	12,435	20.2	4,656	37.4	15,638	23.1
特 別 利 益	85	0.1	767	1.3	682	88.9	588	0.8
固 定 資 産 売 却 益	9		650		641		476	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	-		-		-		51	
そ の 他	76		117		41		61	
特 別 損 失	1,472	2.1	18,096	29.4	16,624	91.9	3,054	4.5
退 職 加 算 金	703		1,659		956		82	
固 定 資 産 処 分 損	357		539		182		924	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	241		63		178		228	
厚生年金基金補填額	8		14,949		14,941		879	
そ の 他	162		886		724		940	
税金等調整前四半期純利益	15,704	22.9	4,893	7.9	20,597	-	13,173	19.4
法人税、住民税及び事業税	4,167	6.1	4,809	7.8	8,976	-	5,421	8.0
法 人 税 等 調 整 額	1,012	1.5	2,030	3.3	1,018	50.1	1,390	2.1
少 数 株 主 利 益	104	0.2	9	0.0	95	-	14	0.0
四 半 期 純 利 益	10,419	15.2	2,125	3.4	12,544	-	9,129	13.5
1株当たり四半期純利益	93.68円		18.29円		111.97円		81.12円	

(注)

1. 在外連結子会社の売上高の換算に関する事項

(1) 当四半期の売上高・損益を、前年同期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当四半期レートで換算	前年同期のレートで換算	差 額
売 上 高	68,688 百万円	69,298 百万円	610 百万円
営 業 利 益	17,679 百万円	17,768 百万円	89 百万円
経 常 利 益	17,091 百万円	17,163 百万円	72 百万円
四 半 期 純 利 益	10,419 百万円	10,516 百万円	97 百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当四半期為替レート	前年同期為替レート	変 動 率	当第2四半期為替レート
USドル US\$	108.46 円	121.83 円	11.0% (円高)	116.20 円
ユーロ EURO	130.22 円	122.68 円	-6.1% (円安)	131.11 円
タイ・バーツ BAHT	2.72 円	2.81 円	3.2% (円高)	2.83 円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

	科 目	当第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前第3四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	増 減	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日
資本剰余金の部	. 資本剰余金期首残高	15,898	15,898	-	15,898
	. 資本剰余金増加高	-	-	-	0
	自己株式処分差益	-	-	-	0
	. 資本剰余金減少高	0	-	0	-
	自己株式処分差損	0	-	0	-
	. 資本剰余金期末残高	15,898	15,898	-	15,898
利益剰余金の部	. 利益剰余金期首残高	232,147	214,048	18,099	223,018
	. 利益剰余金増加高	10,419	-	10,419	9,129
	四半期純利益	10,419	-	10,419	9,129
	. 利益剰余金減少高	5,572	5,028	544	-
	1. 四半期純損失	-	2,125	2,125	-
	2. 配当金	5,560	2,903	2,657	-
	3. 自己株式処分差損	11	-	11	-
	. 利益剰余金期末残高	236,995	209,020	27,975	232,147

4. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

期 別 項 目	当第3四半期	前第3四半期	増 減	当第2四半期
	自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	自平成14年10月1日 至平成14年12月31日		自平成15年7月1日 至平成15年9月30日
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期純利益又は純損失()	15,704	4,893	20,597	13,173
減価償却費	5,027	5,020	7	5,018
貸倒引当金の減少額()	1,170	7	1,163	207
賞与引当金の増加額又は減少額()	1,867	1,692	175	1,861
退職給付引当金の減少額()	-	6,903	6,903	-
役員退職慰労金引当金の増加額又は減少額()	-	21	21	56
特別修繕引当金の増加額又は減少額()	83	160	243	30
受取利息及び受取配当金	137	134	3	150
支払利息	41	67	26	50
為替差損	358	228	130	726
持分法による投資利益()	275	27	248	230
固定資産売却益	9	650	641	476
固定資産売却損	357	539	182	924
投資有価証券売却益	-	-	-	51
投資有価証券売却損	241	63	178	228
その他の	87	115	28	73
売上債権の増加額()	3,331	3,730	399	1,534
棚卸資産の減少額又は増加額()	489	1,221	1,710	559
その他流動資産の増加額()	261	122	139	124
仕入債務の増加額又は減少額()	3,002	1,079	4,081	1,431
未払退職一時金の増加額	-	7,051	7,051	-
未払厚生年金基金補填額の増加額	-	15,274	15,274	-
未払消費税等の増加額又は減少額()	237	54	183	337
その他流動負債の増加額又は減少額()	1,955	1,056	899	426
小計	19,079	11,204	7,875	21,152
利息及び配当金の受取額	139	109	30	155
利息の支払額	33	42	9	44
法人税等の支払額	1,939	5,172	3,233	1,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,245	6,098	11,147	23,171
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	6,901	3,504	3,397	6,367
有形固定資産の売却による収入	120	1,511	1,391	600
投資有価証券の取得による支出	70	107	37	116
投資有価証券の売却による収入	-	-	-	88
その他投資に関する支出	456	515	59	610
その他投資に関する収入	203	119	84	175
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,105	2,496	4,609	6,229
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の借入及び返済による収入及び支出()(純額)	849	662	187	13
長期借入金の返済による支出	0	410	410	0
自己株式の取得による支出	8	73	65	32,897
自己株式の売却による収入	189	-	189	0
親会社による配当金の支払額	5,616	2,903	2,713	210
少数株主への配当金の支払額	155	-	155	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,440	4,049	2,391	33,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	470	186	284	2,449
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	3,229	634	3,863	18,603
現金及び現金同等物期首残高	62,895	88,068	25,173	81,498
現金及び現金同等物期末残高	66,125	87,434	21,309	62,895

(注)

1. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。
2. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額は以下のとおりです：

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
現金及び預金勘定	66,125	87,434	62,895
有価証券勘定	-	-	-
計	66,125	87,434	62,895
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	-	-
価値の変動についてリスクを負う有価証券	-	-	-
現金及び現金同等物	66,125	87,434	62,895

5. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 56社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA HOLDINGS N.V.,
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYAヘルシア株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 5社 (うち、持分法適用会社数 1社 = NHテクノラ株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 直前四半期末(当第2四半期末=平成15年9月末)との比較 = 1社減少

- ・ 新規設立により1社増加 ・ HOYA MICROELECTRONICS TAIWAN CO., LTD. (台湾)
- ・ 閉鎖により2社減少 ・ HOYA PHOTONICS SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)
- ・ CONTINUUM ELECTRO-OPTICS GMBH (ドイツ)

b. 前第3四半期末(平成14年12月末)との比較 = 4社増加

- ・ 新規設立により6社増加 ・ HOYA HEALTHCARE SINGAPORE PTE LTD. (シンガポール)
- ・ HOYA MICROELECTRONICS (SUZHOU) LTD. (中国)
- ・ HOYA OPTICAL TECHNOLOGY (SUZHOU) LTD. (中国)
- ・ HOYA LENS DANMARK A/S (デンマーク)
- ・ HOYA LENS SHANGHAI LTD. (中国)
- ・ HOYA MICROELECTRONICS TAIWAN CO., LTD. (台湾)
- ・ 買収により1社増加 ・ HOYA LENS OF CHICAGO, INC. (米国)
- ・ 持分法適用会社の連結子会社への移行により1社増加 ・ HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社 (HOYA-SCHOTT株より商号変更)
- ・ 親会社への吸収合併により2社減少 ・ HOYAクリスタル株式会社
- ・ HOYAクリスタルショップ株式会社
- ・ 閉鎖により2社減少 ・ HOYA PHOTONICS SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)
- ・ CONTINUUM ELECTRO-OPTICS GMBH (ドイツ)

ロ. 持分法適用会社 :

a. 直前四半期末(当第2四半期末=平成15年9月末)との比較

- ・ 該当事項はありません

b. 前第3四半期末(平成14年12月末)との比較 = 1社減少

- ・ 持分法適用会社の連結子会社への移行により1社減少 ・ HOYA CANDEO OPTRONICS株式会社 (HOYA-SCHOTT株より商号変更)

	当第3四半期	当第2四半期	増減	前第3四半期
連結子会社数	56 (国内7、海外49)	57 (国内7、海外50)	-1 (国内-、海外-1)	52 (国内8、海外44)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	- (国内-、海外-)	3 (国内3、海外-)
関連会社数	5 (国内5、海外-)	5 (国内5、海外-)	- (国内-、海外-)	6 (国内6、海外-)
(うち持分法適用会社数)	(1) (国内1、海外-)	(1) (国内1、海外-)	(-) (国内-、海外-)	(2) (国内2、海外-)
合計 (うち持分法適用会社数)	61社 (1社)	62社 (1社)	-1 (-)	61社 (2社)

会計処理の方法 : 変更はありません。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)			当第2四半期 (平成15年9月30日現在)			前第3四半期 (平成14年12月31日現在)		
	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差額
株式	102	109	6	102	119	17	202	161	40
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	102	109	6	102	119	17	202	161	40

2. 時価評価されていない主な有価証券(時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く)

(単位：百万円未満切捨)

区分	当第3四半期 (平成15年12月31日現在)		当第2四半期 (平成15年9月30日現在)		前第3四半期 (平成14年12月31日現在)	
	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
(1)満期保有目的の債券						
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-
(2)関係会社株式	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		4,852		4,495		4,961
計		4,852		4,495		4,961
(3)その他有価証券	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額	連結貸借対照表	計上額
非上場株式		418		650		453
計		418		650		453

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等

該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(単位：百万円未満切捨)

(1) 流動の部	当第3四半期	当第2四半期	前第3四半期
	平成15年 12月31日現在	平成15年 9月30日現在	平成14年 12月31日現在
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,238	1,245	1,264
棚卸資産未実現利益	1,053	916	779
未払事業税否認額	811	643	-
賞与引当金損金算入限度超過額	747	1,482	607
税務上の繰越欠損金	-	-	2,095
その他	1,433	1,229	564
繰延税金資産 小計	<u>5,283</u>	<u>5,517</u>	<u>5,311</u>
繰延税金負債			
未収還付事業税	-	-	314
繰延税金負債 合計	<u>-</u>	<u>-</u>	<u>314</u>
繰延税金資産の純額	<u>5,283</u>	<u>5,517</u>	<u>4,996</u>
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
固定資産評価損否認額	990	927	705
減価償却損金算入限度超過額	325	804	1,887
貸倒引当金損金算入限度超過額	176	364	279
その他	1,075	974	2,222
繰延税金資産 合計	<u>2,567</u>	<u>3,070</u>	<u>5,094</u>
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	521	537	599
特別償却準備金	314	337	345
その他有価証券評価差額金	-	-	6
その他	171	165	171
繰延税金負債 合計	<u>1,007</u>	<u>1,040</u>	<u>1,122</u>
繰延税金資産の純額	<u>1,559</u>	<u>2,030</u>	<u>3,972</u>

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
	自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	自平成15年7月1日 至平成15年9月30日
連結財務諸表提出会社の法定実効税率 (調整)	41.7 %	41.7 %	41.7 %
海外連結子会社の税率差異	11.4		9.4
交際費等永久に損金に算入されない項目	1.0		0.3
住民税均等割等	0.1	(四半期純損失 のため記載を 省略しております)	0.2
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.0		-
受取配当金等連結消去に伴う影響額	-		-
税率変更による期末繰延税金資産の減額修正	-		-
その他	1.6		2.2
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>33.0</u>		<u>30.6</u>

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度

従来、退職一時金制度及び厚生年金基金制度を採用していましたが、前期第3四半期において退職一時金制度を廃止するとともに、厚生年金基金につきましては、平成15年1月29日に厚生労働大臣より解散の認可を得て同日解散し、現在、結了に向けて手続き中です。

2. 退職給付債務等の内容

	当第3四半期 平成15年12月31日現在	当第2四半期 平成15年9月30日現在	前第3四半期 平成14年12月31日現在
(1) 退職給付債務及びその内訳			
退職給付債務	-	-	-
年金資産	-	-	-
未積立退職給付債務	-	-	-
会計基準変更時差異の未処理額	-	-	-
未認識過去勤務債務(債務の減額)	-	-	-
未認識数理計算上の差異(債務の増額)	-	-	-
前払年金費用	-	-	-
退職給付引当金	-	-	-
未払退職一時金	-	-	7,051
未払厚生年金基金補填額	-	-	15,274
	当第3四半期 自平成15年10月1日 至平成15年12月31日	前第3四半期 自平成14年10月1日 至平成14年12月31日	当第2四半期 自平成15年7月1日 至平成15年9月30日
(2) 退職給付費用の内訳			
勤務費用	-	566	-
利息費用	-	411	-
期待運用収益	-	507	-
会計基準変更時差異の費用の減額処理額	-	52	-
過去勤務債務の費用の減額処理額	-	40	-
数理計算上の差異の費用処理額	-	593	-
小計	-	969	-
厚生年金基金補填額	8	14,949	879
退職一時金	-	351	-
退職加算金	703	1,658	82
退職給付費用	712	17,928	961
(3) 退職給付債務等の計算基礎	当第3四半期	前第3四半期	当第2四半期
割引率	-	2.5 %	-
期待運用収益率	-	5.5 %	-
退職給付見込額の期間配分方法	-	期間定額基準	-
会計基準変更時差異の処理年数	-	15年	-
過去勤務債務の処理年数	-	12年	-
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用の減額処理をしております。)			
数理計算上の差異の処理年数	-	12年	-
(各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、それぞれ発生した連結会計年度の翌連結会計年度から費用処理をしております。)			

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

期別 科目	セグメント	当第3四半期：自平成15年10月1日 至 平成15年12月31日							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK モバイル	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1) 外部顧客に対する売上高		34,391	1,241	24,663	7,011	1,039	343	68,688	-	68,688	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		14	-	4	0	33	1,477	1,528	(1,528)	-	
計		34,405	1,241	24,667	7,011	1,072	1,820	70,217	(1,528)	68,688	
営業費用		22,462	1,215	20,193	5,667	1,124	1,611	52,270	(1,260)	51,009	
営業利益又は営業損失()		11,944	27	4,475	1,345	51	209	17,946	(267)	17,679	
営業利益率(%)		34.7%	2.2%	18.1%	19.2%	-4.8%	11.5%	25.6%	-	25.7%	
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等											
資産		131,907	2,275	96,217	16,569	4,930	2,798	254,700	20,550	275,251	
減価償却費		3,319	17	1,439	134	90	6	5,008	18	5,027	
資本的支出		4,854	5	2,578	492	33	-	7,963	1	7,965	
研究開発費		2,002	65	321	222	8	-	2,620	48	2,571	
従業員数(名)		8,438	135	5,874	562	175	355	15,539	50	15,589	

期別 科目	セグメント	前第3四半期：自平成14年10月1日 至 平成14年12月31日							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK モバイル	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1) 外部顧客に対する売上高		28,752	1,265	22,993	6,693	1,466	457	61,627	-	61,627	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高		78	-	896	0	16	785	1,775	(1,775)	-	
計		28,829	1,265	23,889	6,693	1,482	1,242	63,401	(1,775)	61,627	
営業費用		19,382	1,244	20,748	5,447	1,533	1,175	49,529	(1,337)	48,193	
営業利益又は営業損失()		9,448	21	3,140	1,246	51	66	13,871	(437)	13,433	
営業利益率(%)		32.8%	1.7%	13.1%	18.6%	-3.4%	5.3%	21.9%	-	21.8%	
2. 資産、減価償却費及び資本的支出等											
資産		115,198	3,727	95,875	16,389	9,157	3,251	243,600	50,040	293,641	
減価償却費		3,367	22	1,403	143	53	8	4,999	21	5,020	
資本的支出		2,723	47	1,315	99	563	10	4,759	35	4,794	
研究開発費		1,359	62	374	162	5	-	1,962	5	1,957	
従業員数(名)		6,183	147	6,416	624	241	129	13,740	46	13,786	

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

期別 科目	セグメント	増 減							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		ILK モバイル	ホニクス	ビジョンア	ヘルシア	クリスル	サービス				
売上高	増減額										
(1) 外部顧客に対する売上高	増減額	5,639	24	1,670	318	427	114	7,061	-	7,061	
外部売上高の増減率(%)		19.6%	-1.9%	7.3%	4.8%	-29.1%	-24.9%	11.5%	-	11.5%	
(2) セグメント間売上高又は振替高	増減額	64	-	892	0	17	692	247	247	-	
計		5,576	24	778	318	410	578	6,816	247	7,061	
営業費用	増減額	3,080	29	555	220	409	436	2,741	77	2,816	
営業損益額増減額		2,496	6	1,335	99	0	143	4,075	170	4,246	
営業損益の増減率(%)		26.4%	28.6%	42.5%	7.9%	-	216.7%	29.4%	-	31.6%	
営業利益率の増減(ポイント)		1.9	0.5	5.0	0.6	1.3	6.2	3.7	-	3.9	
資産	増減額	16,709	1,452	342	180	4,227	453	11,100	29,490	18,390	
減価償却費	増減額	48	5	36	9	37	2	9	3	7	
資本的支出	増減額	2,131	42	1,263	393	530	10	3,204	34	3,171	
研究開発費	増減額	643	3	53	60	3	-	658	43	614	
従業員数(名)	増減数	2,255	12	542	62	66	226	1,799	4	1,803	

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ -optics	半導体用フォトマスク・マスクブランクス、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連製品
	ホコクス	各種レーザー機器
アイケア	ビジョングア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
	ヘルスカア	コンタクトレンズ、眼内レンズ
生活文化	クリスタル	クリスタルガラス製品
	サービス	情報システムの構築、人材派遣

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 395百万円

前第3四半期 503百万円

であり、その主なものは、当社の本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 35,776百万円

前第3四半期 61,855百万円

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び本社部門並びに海外のエリア持株会社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

科目	セグメント	当第3四半期：自平成15年10月1日 至平成15年12月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		47,800	7,792	10,155	2,941	68,688	-	68,688
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,034	24	42	15,827	19,926	(19,926)	-
計		51,835	7,815	10,197	18,767	88,615	(19,926)	68,688
営業費用		42,465	7,674	7,431	13,793	71,362	(20,352)	51,009
営業利益		9,370	141	2,765	4,975	17,252	426	17,679
営業利益率 (%)		18.1%	1.8%	27.1%	26.5%	19.5%	-	25.7%
2. 資産		152,407	18,267	28,952	66,239	265,868	9,383	275,251

科目	セグメント	前第3四半期：自平成14年10月1日 至平成14年12月31日						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
1. 売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高		41,906	8,670	8,300	2,750	61,627	-	61,627
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		4,658	29	553	11,385	16,626	(16,626)	-
計		46,564	8,699	8,853	14,135	78,252	(16,626)	61,627
営業費用		37,688	8,352	7,367	11,320	64,725	(16,532)	48,193
営業利益		8,876	348	1,486	2,816	13,527	(93)	13,433
営業利益率 (%)		19.1%	4.0%	16.8%	19.9%	17.3%	-	21.8%
2. 資産		142,995	20,009	33,142	55,114	251,261	42,379	293,641

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						
		日本	北米	欧州	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	増減額							
(1)外部顧客に対する売上高増減額		5,894	878	1,855	191	7,061	-	7,061
外部売上高増減率 (%)		14.1%	-10.1%	22.3%	6.9%	11.5%	-	11.5%
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		624	5	511	4,442	3,300	(3,300)	-
計		5,271	884	1,344	4,632	10,363	(3,300)	7,061
営業費用増減額		4,777	678	64	2,473	6,637	(3,820)	2,816
営業利益額増減額		494	207	1,279	2,159	3,725	519	4,246
営業利益額増減率 (%)		5.6%	-59.5%	86.1%	76.7%	27.5%	-	31.6%
資産	増減額	9,412	1,742	4,190	11,125	14,607	32,996	18,390

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当第3四半期 400百万円、

前第3四半期 450百万円、

であり、その主なものは、当社の本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当第3四半期 30,499百万円、

前第3四半期 56,993百万円、

であり、その主なものは、余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

(4) 販売の状況 (四半期連結部門別売上高明細表)

(単位 : 百万円)

期 別 分野・事業別	当第3四半期		前第3四半期		増 減		当第2四半期		
	自 平成15年10月 1日 至 平成15年12月31日		自 平成14年10月 1日 至 平成14年12月31日		金 額		自平成15年7月1日 至平成15年9月30日		
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%	
	国 内	20,017	58.2	16,391	57.0	3,626	22.1	19,215	57.9
	海 外	14,374	41.8	12,361	43.0	2,013	16.3	13,983	42.1
	エレクトロニクス	34,391	50.1	28,752	46.7	5,639	19.6	33,198	49.0
	国 内	654	52.7	820	64.8	166	20.2	852	73.8
	海 外	588	47.3	445	35.2	143	32.1	302	26.2
	ホトニクス	1,241	1.8	1,265	2.1	24	1.9	1,155	1.7
	国 内	20,670	58.0	17,211	57.3	3,459	20.1	20,068	58.4
	海 外	14,962	42.0	12,806	42.7	2,156	16.8	14,285	41.6
	情報・通信	35,632	51.9	30,017	48.7	5,615	18.7	34,353	50.7
	国 内	8,616	34.9	8,725	37.9	109	1.2	9,247	37.2
	海 外	16,046	65.1	14,268	62.1	1,778	12.5	15,581	62.8
	ビジョンケア	24,663	35.9	22,993	37.3	1,670	7.3	24,828	36.6
	国 内	6,938	99.0	6,681	99.8	257	3.8	7,220	99.2
	海 外	73	1.0	13	0.2	60	461.5	58	0.8
	ヘルスケア	7,011	10.2	6,693	10.9	318	4.8	7,277	10.7
	国 内	15,554	49.1	15,406	51.9	148	1.0	16,467	51.3
	海 外	16,119	50.9	14,281	48.1	1,838	12.9	15,639	48.7
	ア イ ケ ア	31,674	46.1	29,686	48.2	1,988	6.7	32,106	47.4
	国 内	923	88.8	1,319	90.0	396	30.0	899	88.1
	海 外	117	11.2	147	10.0	30	20.4	122	11.9
	クリスタル	1,039	1.5	1,466	2.4	427	29.1	1,021	1.5
	国 内	343	100.0	457	100.0	114	24.9	307	100.0
	海 外	0	0.0	0	0.0	0	-	0	0.0
	サービス	343	0.5	457	0.7	114	24.9	307	0.5
	国 内	1,266	91.5	1,776	92.4	510	28.7	1,205	90.8
	海 外	117	8.5	147	7.6	30	20.4	122	9.2
	生活文化	1,383	2.0	1,923	3.1	540	28.1	1,327	1.9
	国 内	37,491	54.6	34,394	55.8	3,097	9.0	37,739	55.7
	海 外	31,197	45.4	27,234	44.2	3,963	14.6	30,047	44.3
	合 計	68,688	100.0	61,627	100.0	7,061	11.5	67,786	100.0